

天のかけ橋

あ

ま

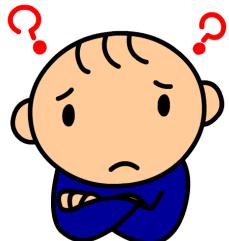
は

し

令和2年（2020年）2月

How to

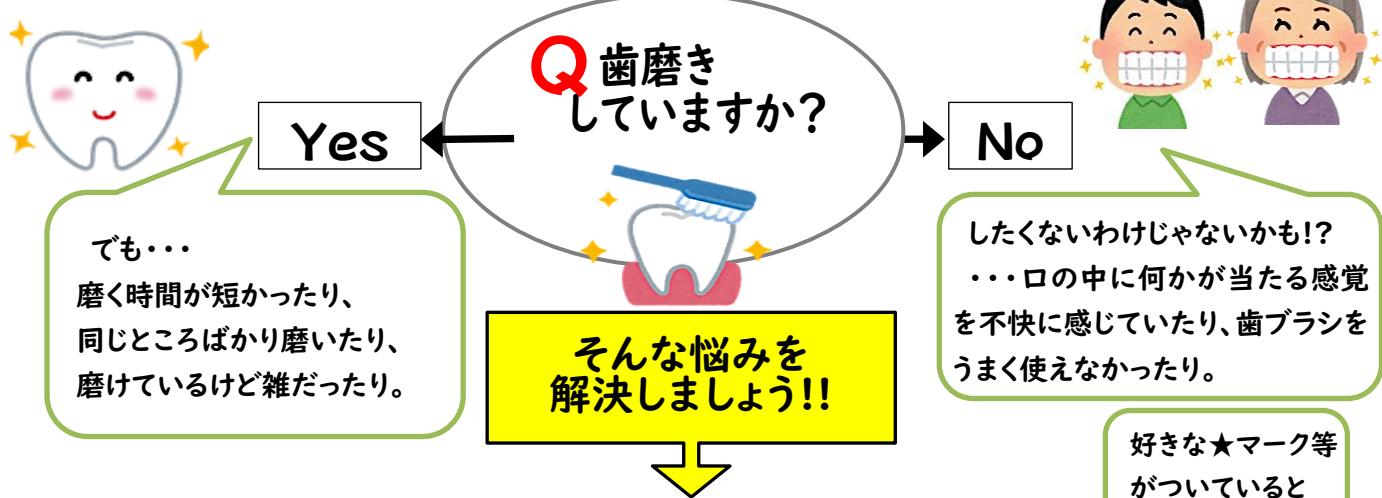
子どもの数だけ支援がある



日常生活の中で子どもたちが困っている場面はありませんか。そのような困りごとも、ちょっとした工夫でうまくいくことがあります。生活の中で子どもたちの困りごとに対して、気軽にできる支援方法をご紹介します。

Let's トライ！（歯磨き）

歯は、いろいろな役割をもっています。ご飯を食べたり、おしゃべりをしたり、スポーツをしたりする時、歯が丈夫でないと、とても困ります。歯は大事です！！



どこを、どんな順番で磨くのかが分かるように「手順書」を使うといいです。縦型、横型、めくり型など、お子様が使いやすい方法でいいですよ。好きな曲をBGMにするなど楽しく磨けています。全部一人で磨くのが無理な場合は、少しずつできるところを増やしていくようにしましょう。



歯ブラシは、種類が多く、ブラシの大きさや硬さ、材質も様々です。他にも、電動歯ブラシや洗口液(マウスウォッシュ)などもあり、自分に合うものを使いましょう。

歯を赤く染める液も市販されています。みがき残しが見て分かりやすいですよ。



最後に、きれいにみがけたか、大人がチェックしましょう。(必要ならば手順書の最後に仕上げみがきを!)

むし歯がない時から定期的に歯医者に通い、検診やブラッシング等、口腔ケア指導を受け、歯医者さんとのコミュニケーションも治療の第一歩です。



インクルーシブ教育って…



人間の多様性を尊重し、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障害のある者とない者が共に学ぶ仕組みです。

自立と社会参加を見すえ、教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供

多様な学びの場



通常の学級

通級による指導

特別支援学級

特別支援学校

✿ 高等学校における「通級による指導」が始まりました ✿

小・中学校で行われている「通級による指導」が、平成30年度から、高等学校でも実施できることになりました。
天草地域では、令和2年度より熊本県立天草拓心高等学校（本渡校舎）で導入されます。



熊本県の高等学校における「通級による指導」について、詳しくはこちらをご覧ください。



使ってみよう！ 支援グッズの紹介

生活の中で、子どもを助けてくれるアイテムについてご紹介します。

生活スキルをのばすグッズ

☆できる力をのばす服たたみボード

服をたたむのが苦手なお子さんにいかがですか？きれいにたたむ練習ができるボードです。ボードの上に服を置き、順番にボードを折り曲げることで、服をたたむことができます。たたんで片づけると、着たい服がすぐに見つかるなど、『たたんで片づける理由』を説明することで、意欲につながると思います。型紙や段ボールを用いてオリジナルボードを作ってみませんか？作り方は各HPでも紹介されています。「服たたみボード」で検索！



気持ちをおちつけるグッズ

☆スクイーズ



触って伸ばしてストレス軽減(*^~^*)
発砲ウレタンで出来た柔らかい素材です。プニプニ・モチモチした感触で、不安を感じた時やイライラした時にギュ～っと触ったり伸ばしたりすると気持ちが落ち着いてきますよ(*^-^*)
身近にある柔らかな素材でもOK！
自分が落ち着くスクイーズ見つけてみませんか？



○天草地域特別支援連携協議会は、天草地域における特別支援教育を推進するため、教育・医療・保健・福祉・労働などの関係機関が連携し、地域における支援体制を作り上げるとともに、専門性の向上と関係者への理解・啓発を図る組織です。本リーフレットの表題「天のかけ橋」は、子どもと支援者の心と心、子どもたちを支援する人たちの心と心がつながっていくことを、天草の島々を結ぶ橋になぞらえたものです。

○リーフレットのコピーは自由です。広くご活用ください。また、天草教育事務所、天草支援学校、芥北支援学校、天草広域本部保健福祉環境部福祉課のホームページにも掲載し、関係機関一覧も紹介しています。QRコードをご活用ください。



天草教育事務所
ホームページ